

学生調査報告書

— 2022（令和4）年度調査 —

2023（令和5）年3月

横浜商科大学

IR委員会

目次

I. 調査の概要	2
1. 調査の目的	2
2. 調査方法	2
(1) 実施期間	2
(2) 調査・回答方法	2
(3) 調査項目	2
III. 設問別調査結果 P7～P33	6

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本学では学生の生活と意識の把握を通して学生指導と学生生活の支援や改善に資する基礎資料を得ることを目的に、1980年から学生調査を実施してきた。2022年度は、学内アンケートを全般的に見直し、学生調査については、全学年で実施することとし、設問内容も教育改善に活かすデータを収集することを目的に再構築して実施した。

調査名	実施年度	調査名	実施年度
第1回学生生活実態調査	1980	学生調査 2016	2016
第2回学生生活実態調査	1984	学生調査 2017	2017
第3回学生生活実態調査	1988	学生調査 2018	2018
第4回学生生活実態調査	1992	学生調査 2019	2019
第5回学生生活実態調査	1996	学生調査 2020	2020
第6回学生生活実態調査	2000	学生調査 2021	2021
第7回学生生活実態調査	2004	学生調査 2022	2022
第8回学生生活実態調査	2008		
第9回学生生活実態調査	2012		

2. 調査方法

(1) 実施期間

2022年11月28日（月）～2022年12月23日（金）

(2) 調査・回答方法

Web 回答調査

(3) 調査項目

設問は大別すると、以下のとおりである。

- 1 通学状況（2問）
- 2 学修に関する経験（9問）
- 3 授業時間外の活動量（5問）

- 4 入学時からの能力・知識の変化 (8 問)
- 5 学修関連の満足度 (14 問)
- 6 学修関連の希望 (11 問)
- 7 身についての知識・能力 (DP11 のスキル) (11 問)
- 8 進路 (1 問)

3. 回答結果

【学年別】

対象学年	対象数	回答数	回答率
1 年生	292	265	90.8%
2 年生	351	255	72.7%
3 年生	322	218	67.7%
4 年生	339	202	59.6%
合計	1,304	940	72.1%

II. 設問項目一覧

問1：通学状況

1. 居住形態
2. 通学時間（片道）

問2：学修に関する経験

次の経験はどのくらいあったと感じていますか

選択肢：①まったくなかった、②ほとんどなかった、③あまりなかった、④たまにあった、⑤よくあった、⑥かなりよくあった

1. 授業内での学生間のディスカッション
2. 授業内でのグループワーク
3. 小テストの実施やレポートなどの課題提出
4. 課題発表（プレゼンテーション）の機会
5. 履修したい授業を登録できなかったこと
6. 大半の内容が理解できなかった授業
7. 図書館の利用
8. 授業内容に刺激されて自主的にあらたな勉強や探求をしたこと
9. 教職員に学修に関する相談をしたり、学修支援に関する部署を活用したこと

問3：授業時間外活動時間

一週間当たり（1日当たり）の活動時間について教えてください

1. 授業時間以外に、授業に関した勉強をしている時間
2. 授業とは直接関係のない勉強をしている時間
3. クラブ・サークル等の課外活動をする時間
4. アルバイトなど有給の仕事をする時間
5. 睡眠時間

問4：入学時からの知識・能力の変換

入学時と比べて次の知識・能力に変化はありましたか

選択肢：①とてもへった、②減った、③やや減った、④変化なし、⑤やや増えた、⑥増えた、⑦とても増えた

1. ものごとを分析する力
2. 肯定的な意味で批判的に考える力
3. リーダーシップ
4. 表現すべき内容の文章を書く力

5. プレゼンテーションを準備し発表する力
6. 学術的な文献の読解力
7. 情報技術（ICT）の運用力
8. 自分を律して行動する力

問5：学修関連の満足度

次の点についてどの程度満足していますか

選択肢：①かなり不満、②不満、③やや不満、④すこし満足、⑤満足、⑥十分に満足

1. 大半の授業の質
2. 授業の多様性
3. 教育内容と将来の進路との関連性
4. 大半の授業に関して、その履修人数
5. 図書館の蔵書内容、サービス、使いやすさ
6. 奨学金など経済援助の制度と内容
7. 一般的な教室の設備や使用感
8. 学内の雰囲気や居心地、環境
9. 学内に設けられている自発的に学べる場の活用の雰囲気や使いやすさ
10. キャリアを考えるために役立つ授業や情報、機会の提供
11. 学んだ成果に対する評価のされ方
12. 教員の対応
13. 事務スタッフの対応

1年間を振り返ると全般的に満足していますか

選択肢：①かなり不満、②不満、③やや不満、④すこし満足、⑤満足、⑥十分に満足

問6：学修関連の希望

在学中に次のような経験をどの程度望みますか

選択肢：①まったく望んでいない、②望んでいない、③あまり望んでいない、④いくぶん望んでいる、⑤望んでいる、⑥強く望んでいる

1. 専門分野の内容を十分に学ぶ
2. 幅広い知識、教養を身につけ視野を広げる
3. 起業やその意識形成にかかわる学びをする
4. 起業、機関など大学外で体験実習、インターンなどをおこなう
5. チームなどで取り組むプロジェクト遂行型の学びをする
6. 授業以外で学問的な関心事について学びを深める
7. 討論やプレゼンの訓練になり課題解決をしていくような授業を受ける
8. 資格を取得するための勉強をする
9. 文章の作成能力が高まるような授業を受ける

10. 外国語の運用能力を高めることを目的にした授業を受ける
11. 留学や海外語学研修に参加する

問7：身についた知識・能力（ディプロマ・ポリシー 11のスキル）

選択肢：①まったく身につかなかった、②あまり身につかなかった、③まあまあ身についた、④とても身についた

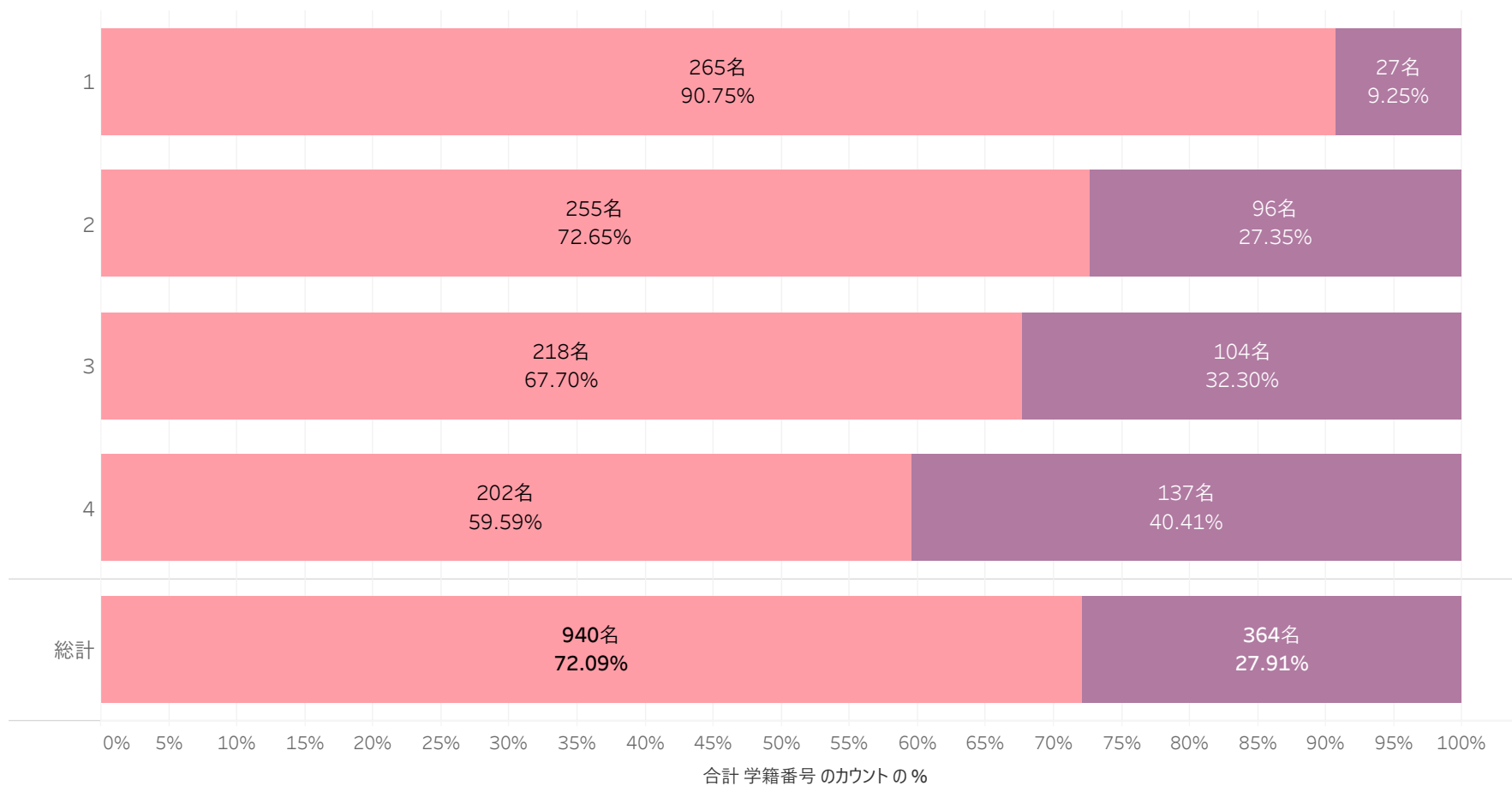
1. 幅広い教養とモラルを身につけている
2. 商学の専門的な基礎知識・技術を身につけている
3. 多様な価値を理解することができる
4. 社会の課題を発見することができる
5. 論理的に思考することができる
6. 専門的知識を問題解決に活用できる
7. 自分の考えを他者に伝えることができる
8. 他社の考えを受け入れることができる
9. 社会に貢献する意欲を持っている
10. 主体的に行動する意欲を持っている
11. 他者と協力する態度を持っている

問8 卒業後の進路

選択肢：①就職、②大学院進学、③留学、④大学（編）入学、⑤専門学校入学、⑥まだわからない、⑦その他

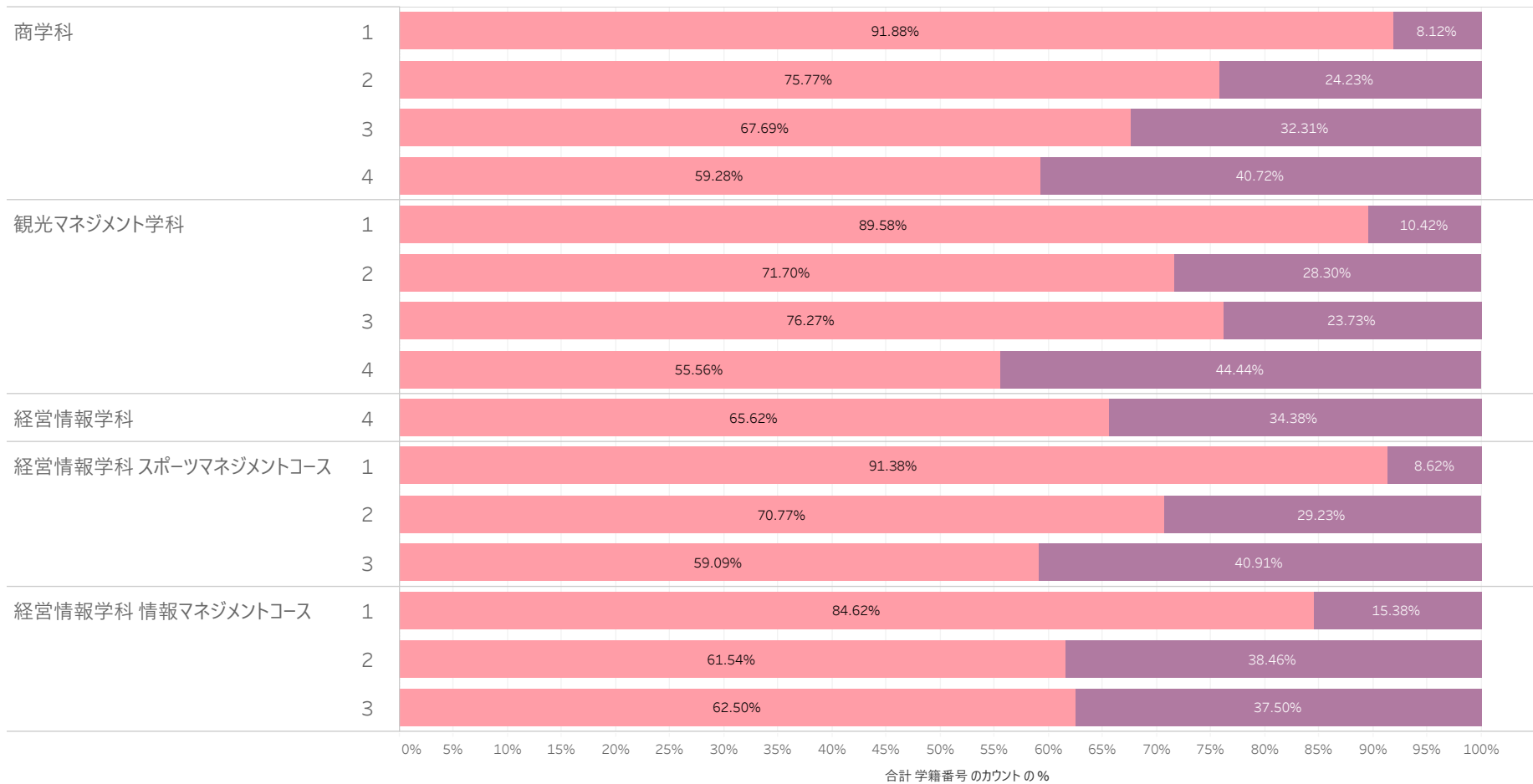
III. 設問別調査結果 P7～P33

1. 回答人数・率（学年別）



回答者区分
■ 無
■ 有

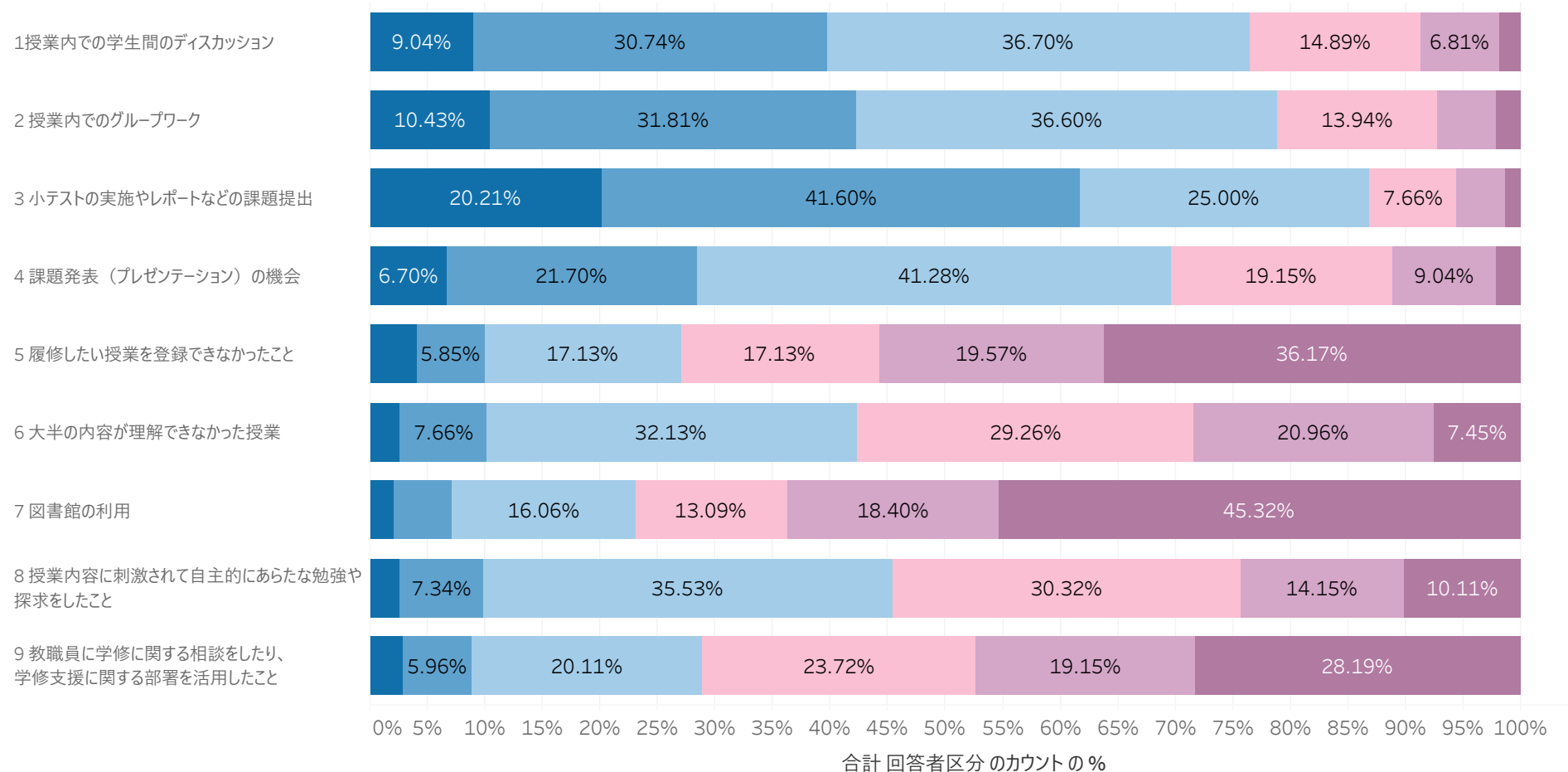
1-2. 回答人数・率 (学科学年別)



回答者区分

- 無
- 有

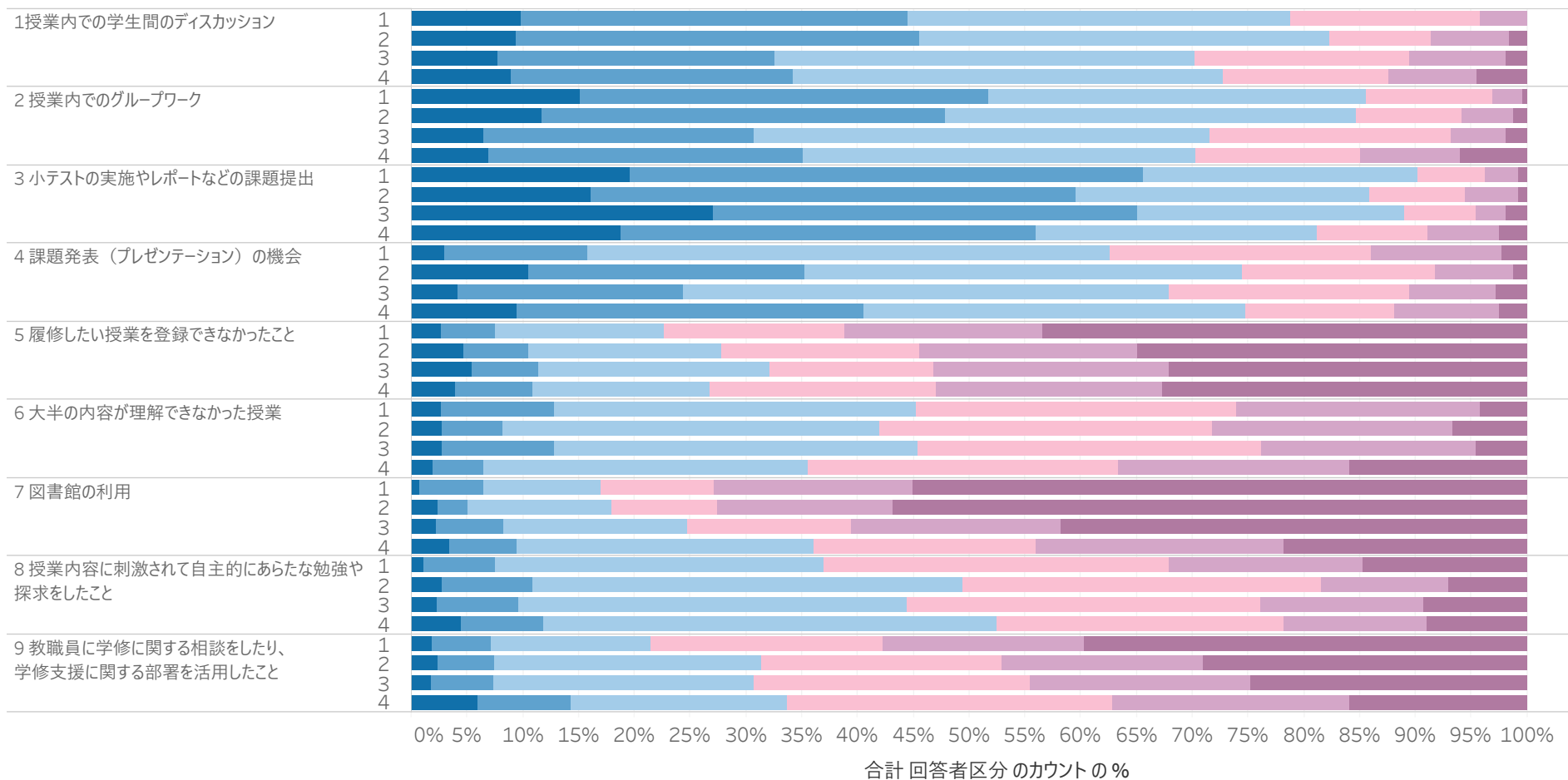
2.学修経験



ピボットのフィールド値

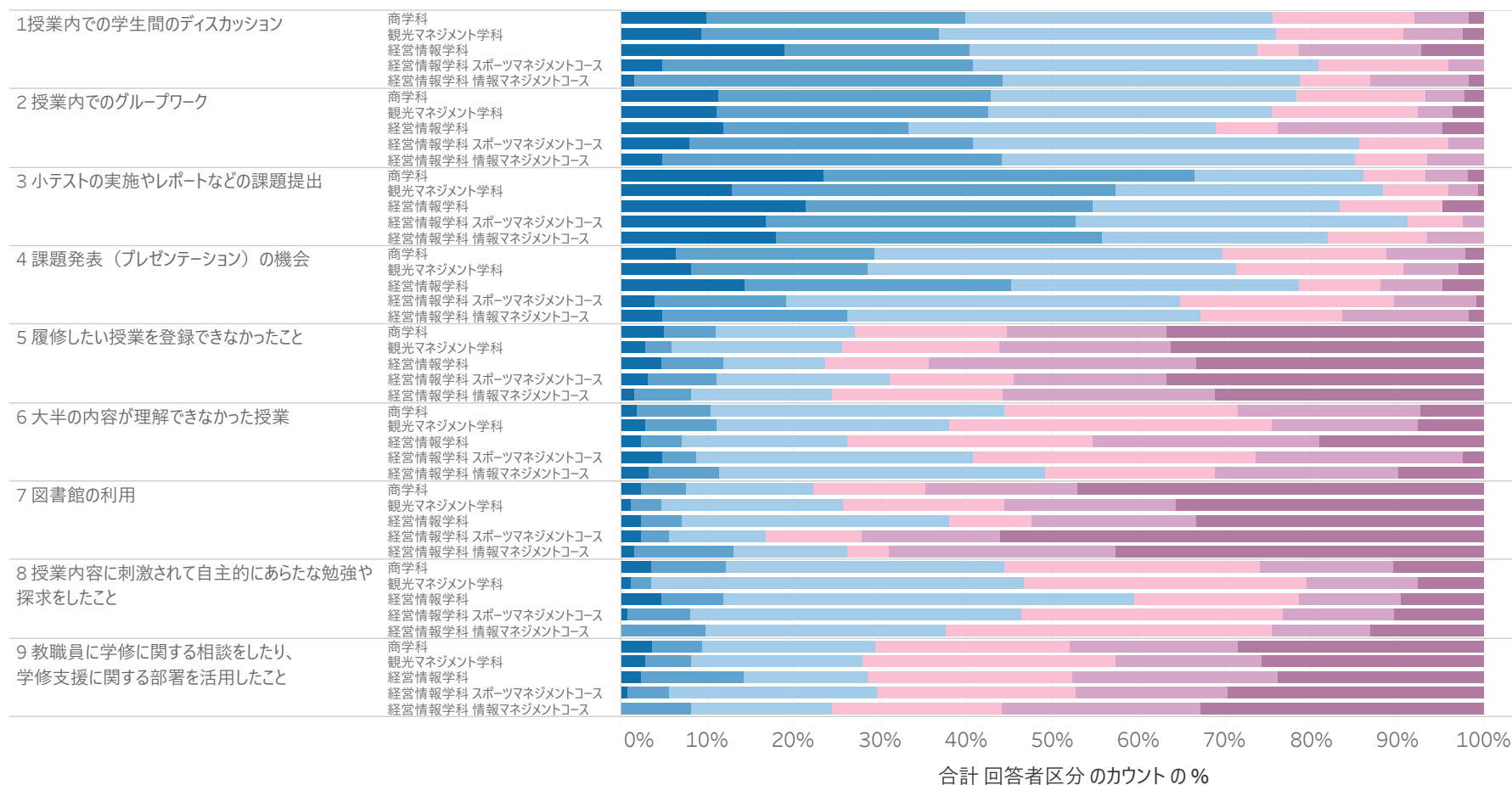
- 1 まったくなかった
- 2 ほとんどなかった
- 3 あまりなかった
- 4 たまにあった
- 5 よくあった
- 6 かなりよかった

2-2.学修経験 (学年別)



- ピボットのフィールド値
- 1 まったくなかった
 - 2 ほとんどなかった
 - 3 あまりなかった
 - 4 たまにあった
 - 5 よくあった
 - 6 かなりよくあった

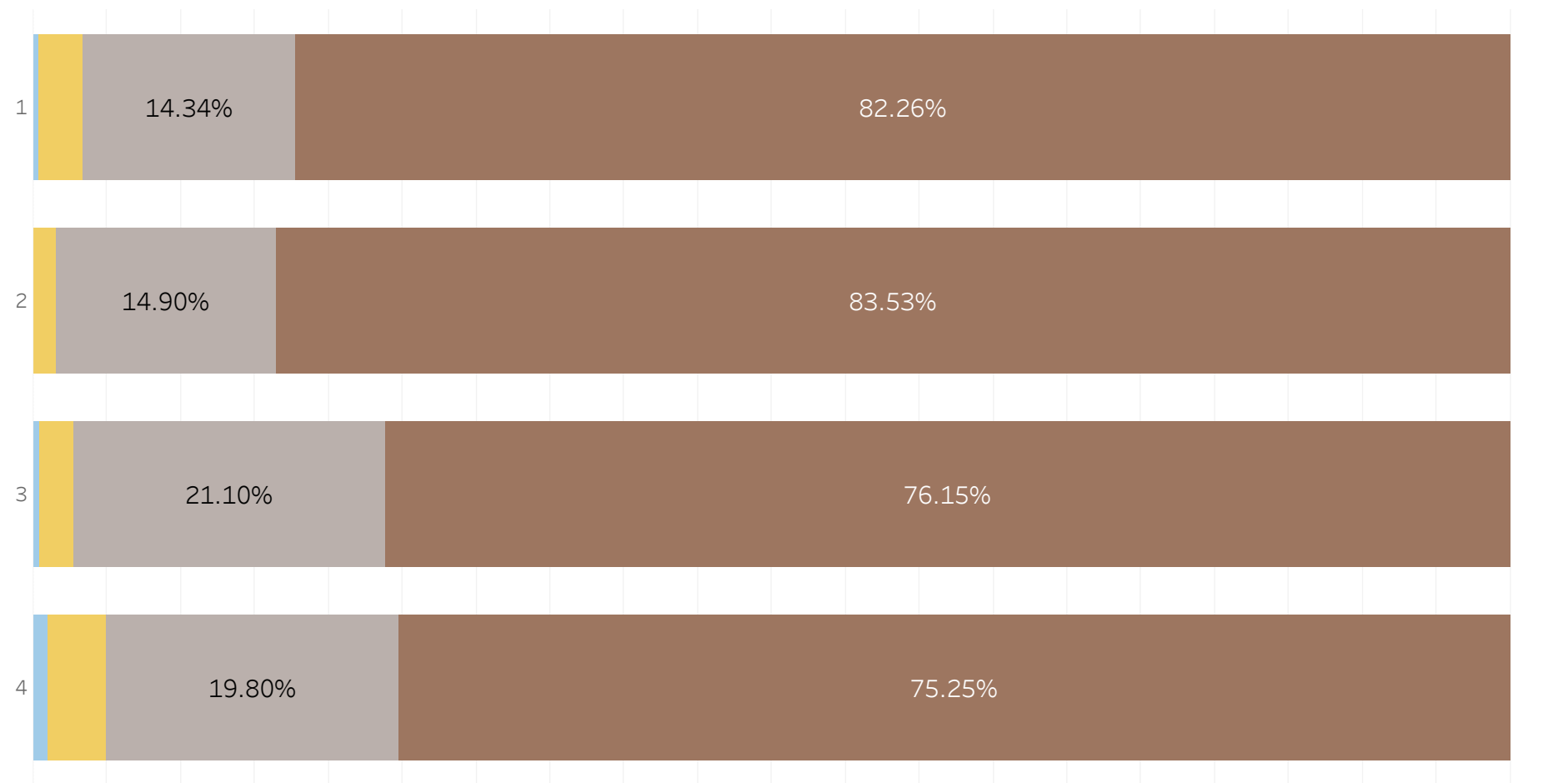
2-3.学修経験 (学科別)



ピボットのフィールド値

- 1 まったくなかった
- 2 ほとんどなかった
- 3 あまりなかった
- 4 たまにあった
- 5 よくあった
- 6 かなりよくあった

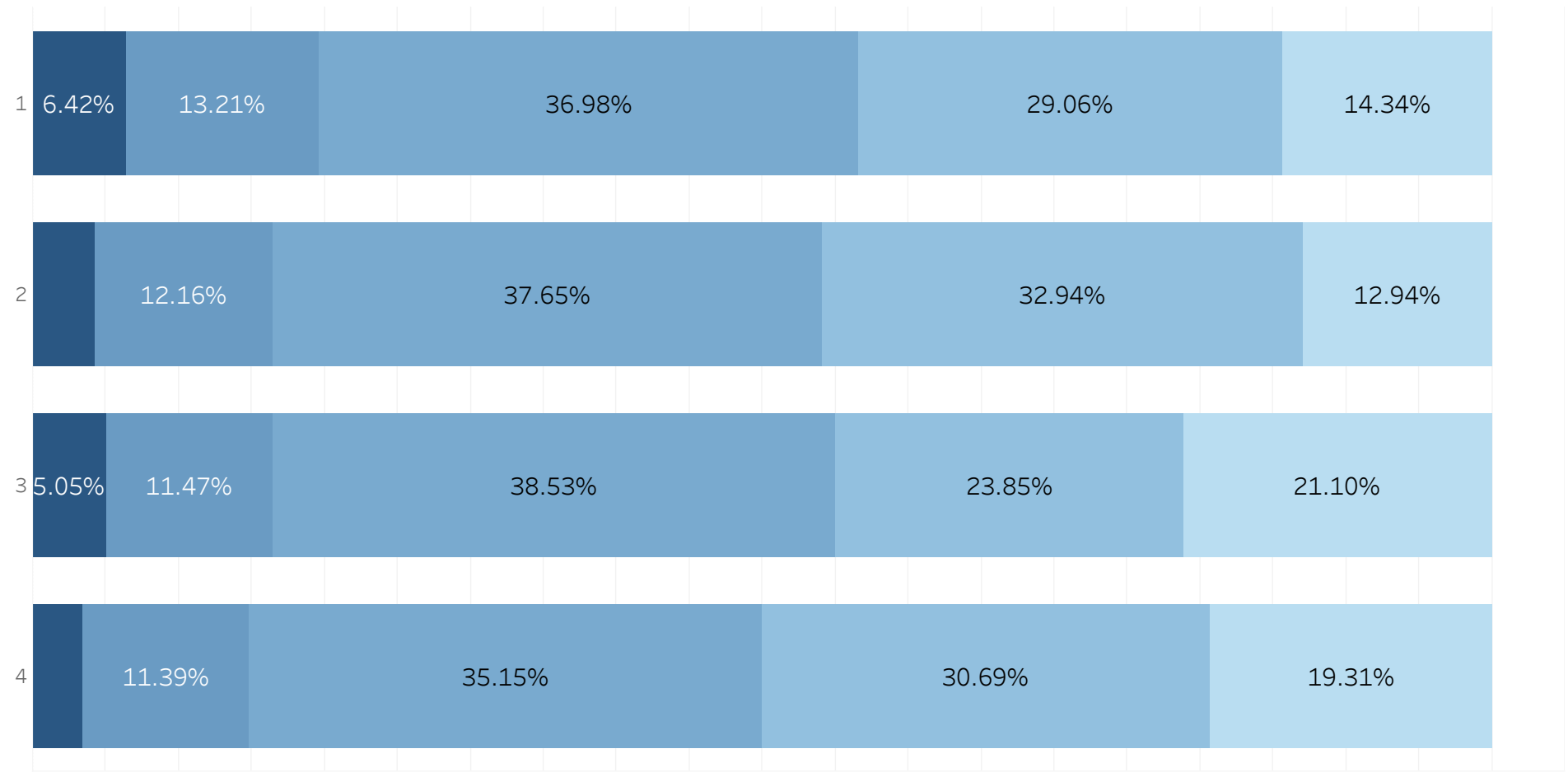
3.居住（学年別）



1-1【生活関連】居住形態

- 家族または親族と暮らしている
- アパート・学生マンション・下宿等でひとり暮らし
- 大学寮や合宿所
- その他

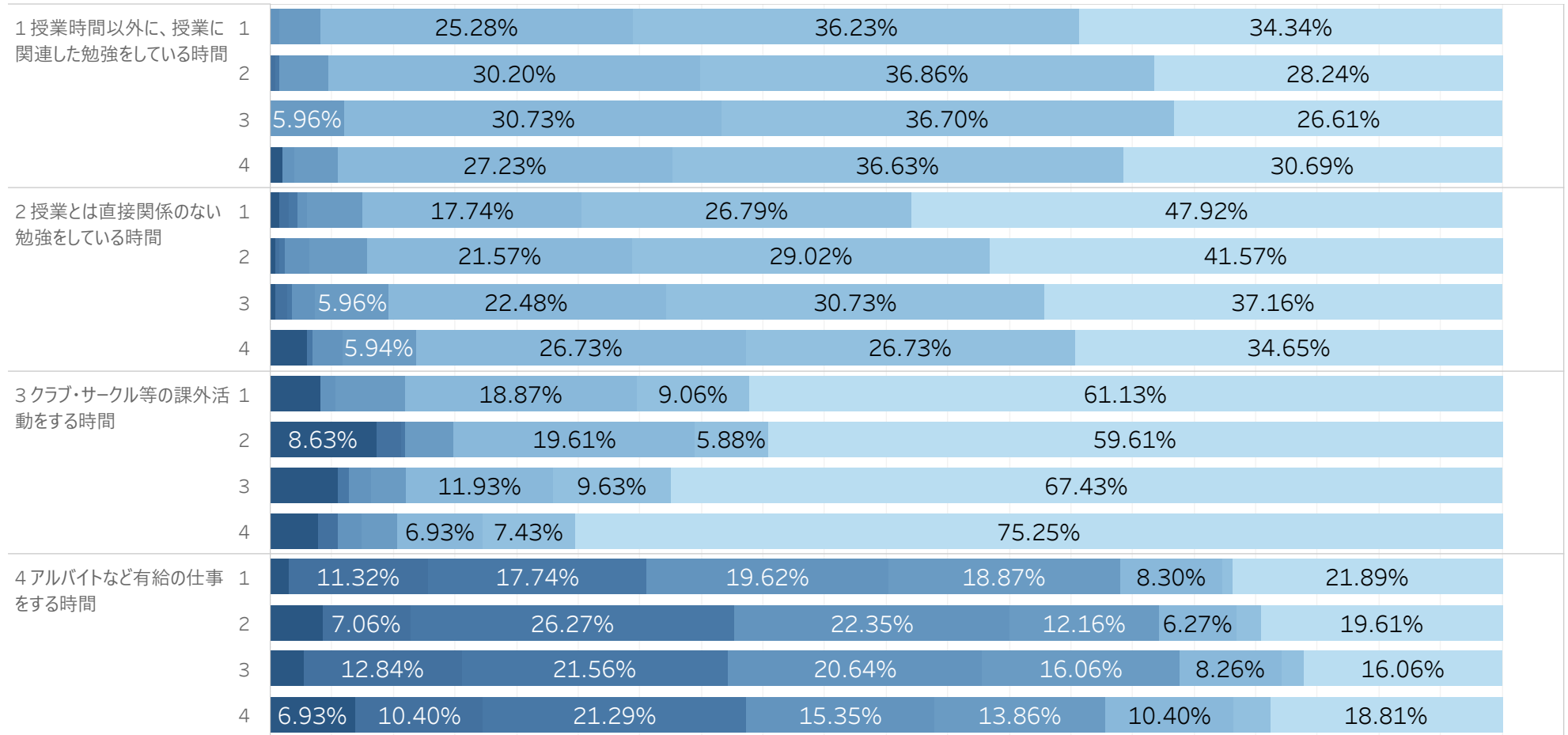
3-2.通学時間（学年別）



2-1【生活関連】 本学までの片道の通学時間

- 30分未満
- 30分以上～1時間未満
- 1時間以上～1時間30分未満
- 1時間30分以上～2時間未満
- 2時間以上

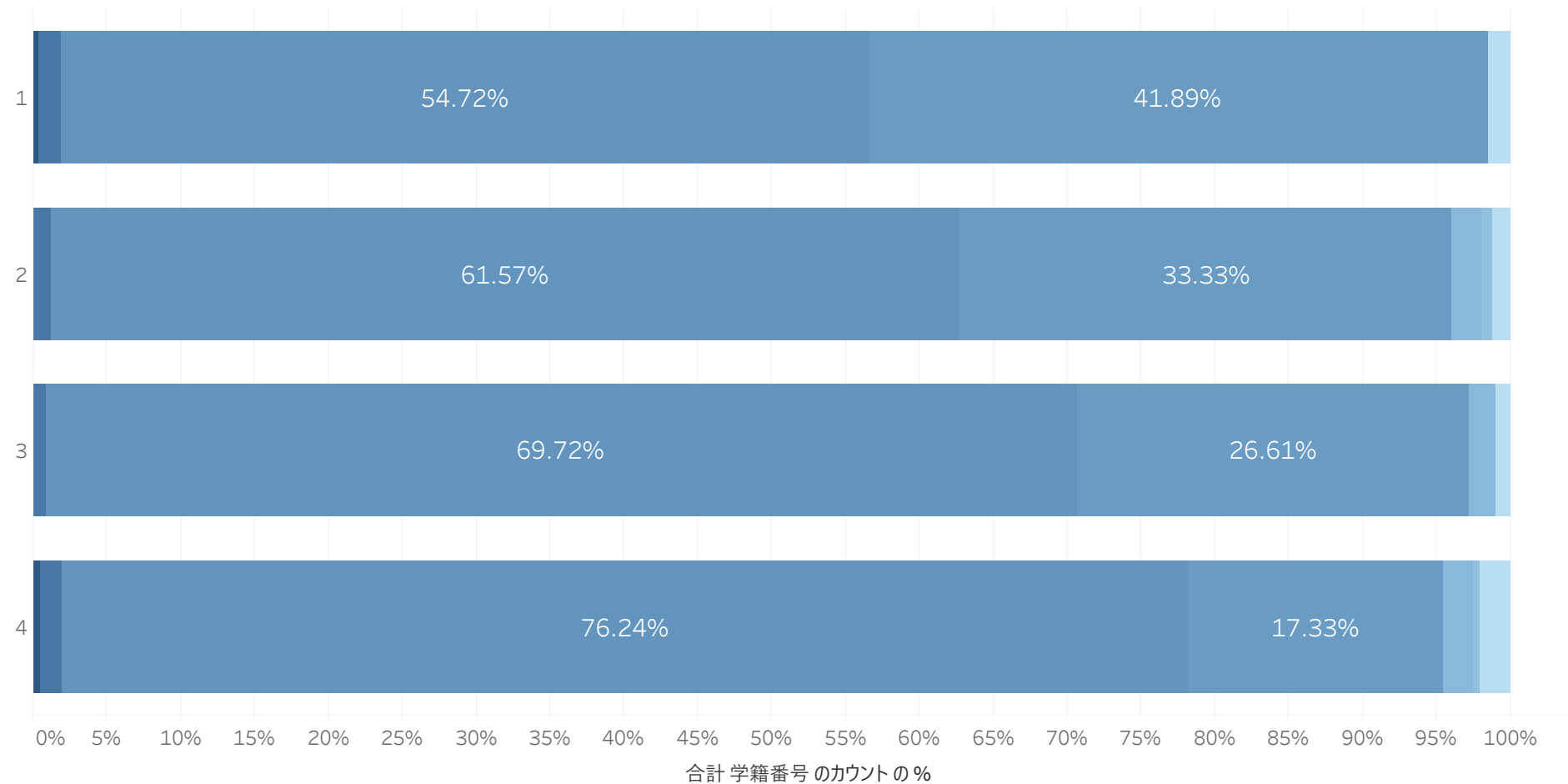
3-3.活動時間：週当たり（学年別）



ピボットのフィールド値

- 全然ない
- 1時間未満
- 1~5時間
- 6~10時間
- 11~15時間
- 16~20時間
- 21~30時間
- 31時間以上

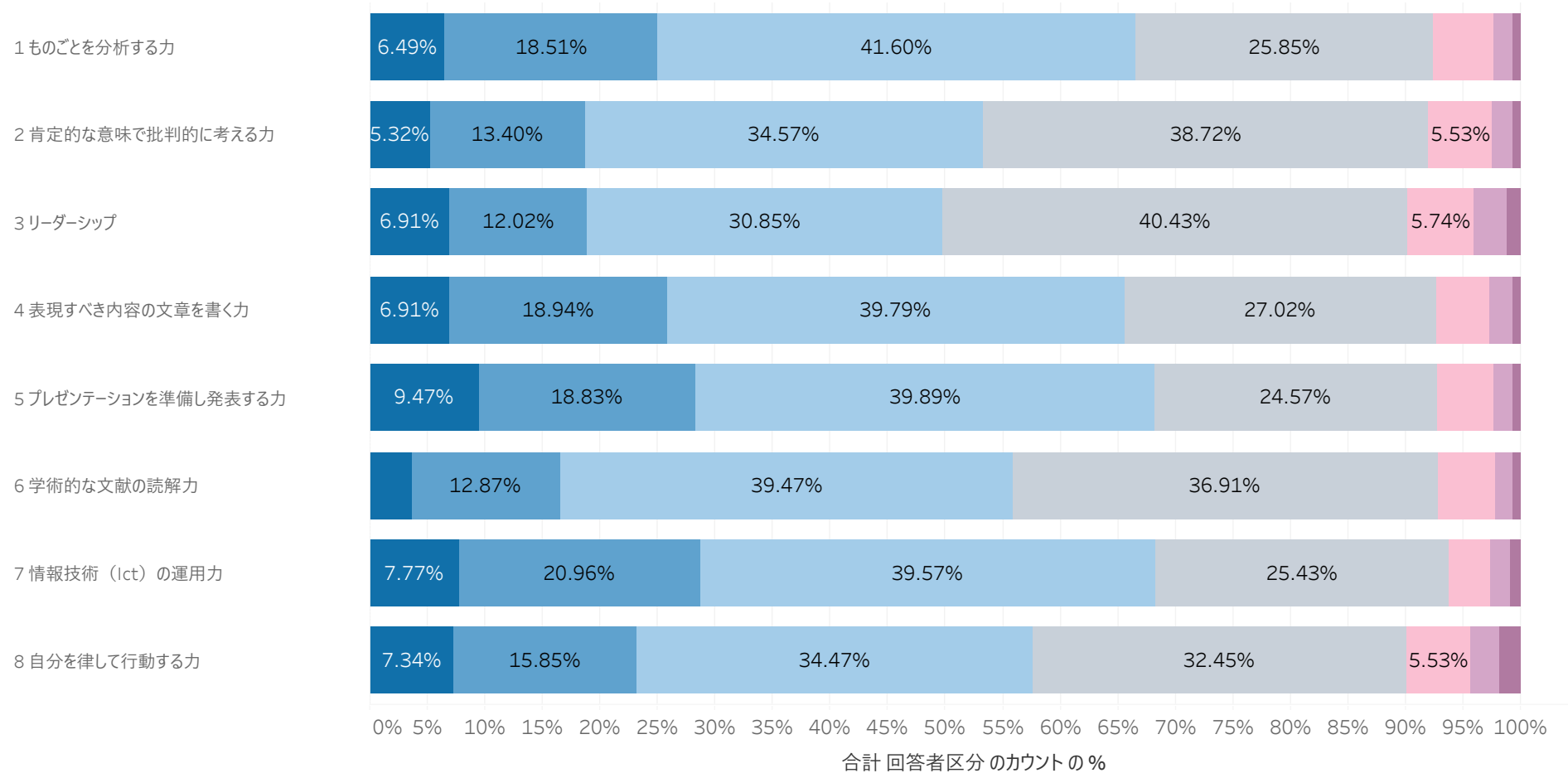
3-4.活動時間_睡眠時間（日当たり）（学年別）



4-5【活動時間】1日当たり睡眠時間

- 全然ない
- 1時間未満
- 1～2時間
- 3～5時間
- 6～10時間
- 11～15時間
- 16時間以上

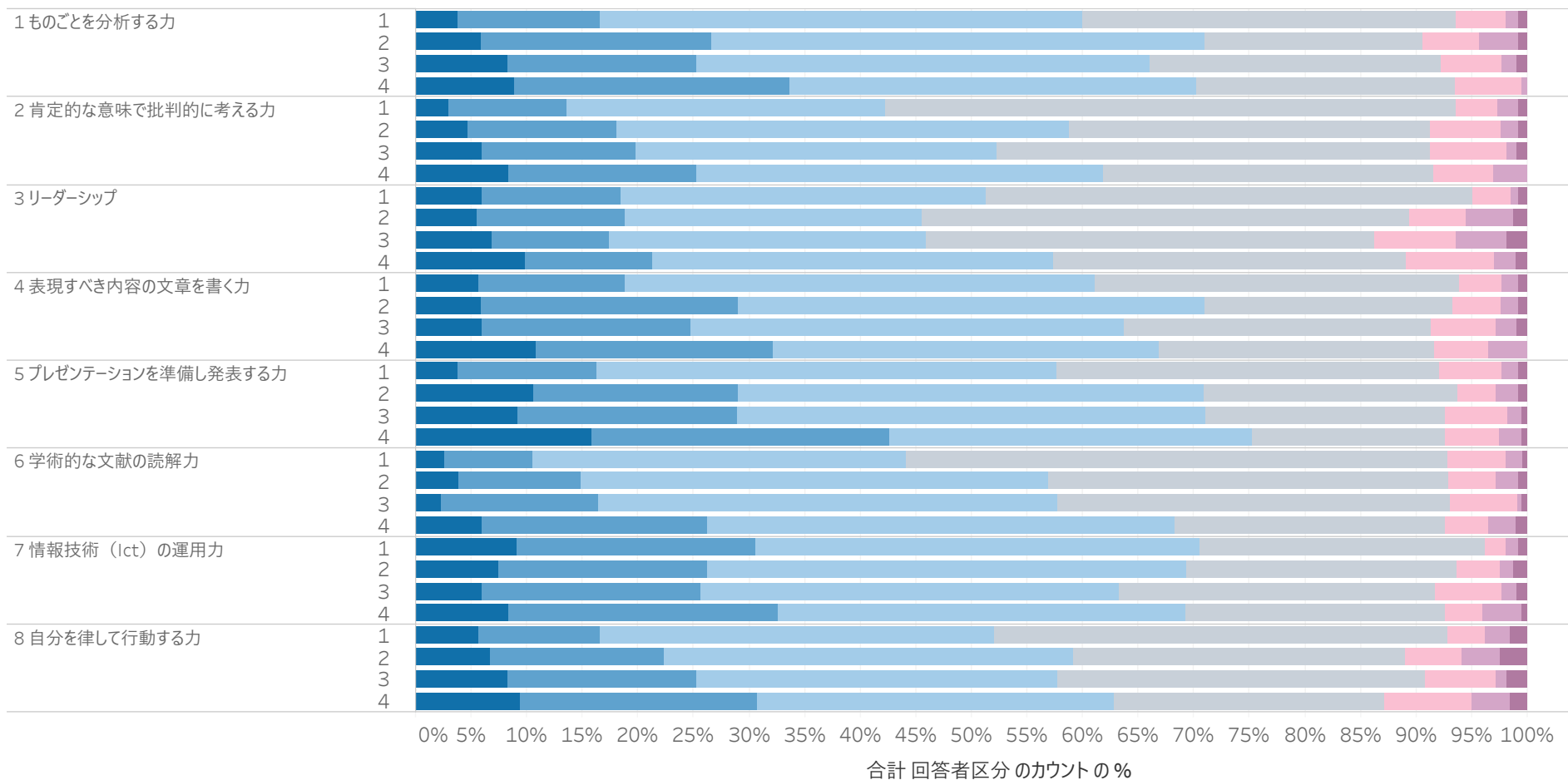
4.入学後の知識能力変化



ピボットのフィールド値

- 1 とも減った
- 2 減った
- 3 やや減った
- 4 変化なし
- 5 やや増えた
- 6 増えた
- 7 とも増えた

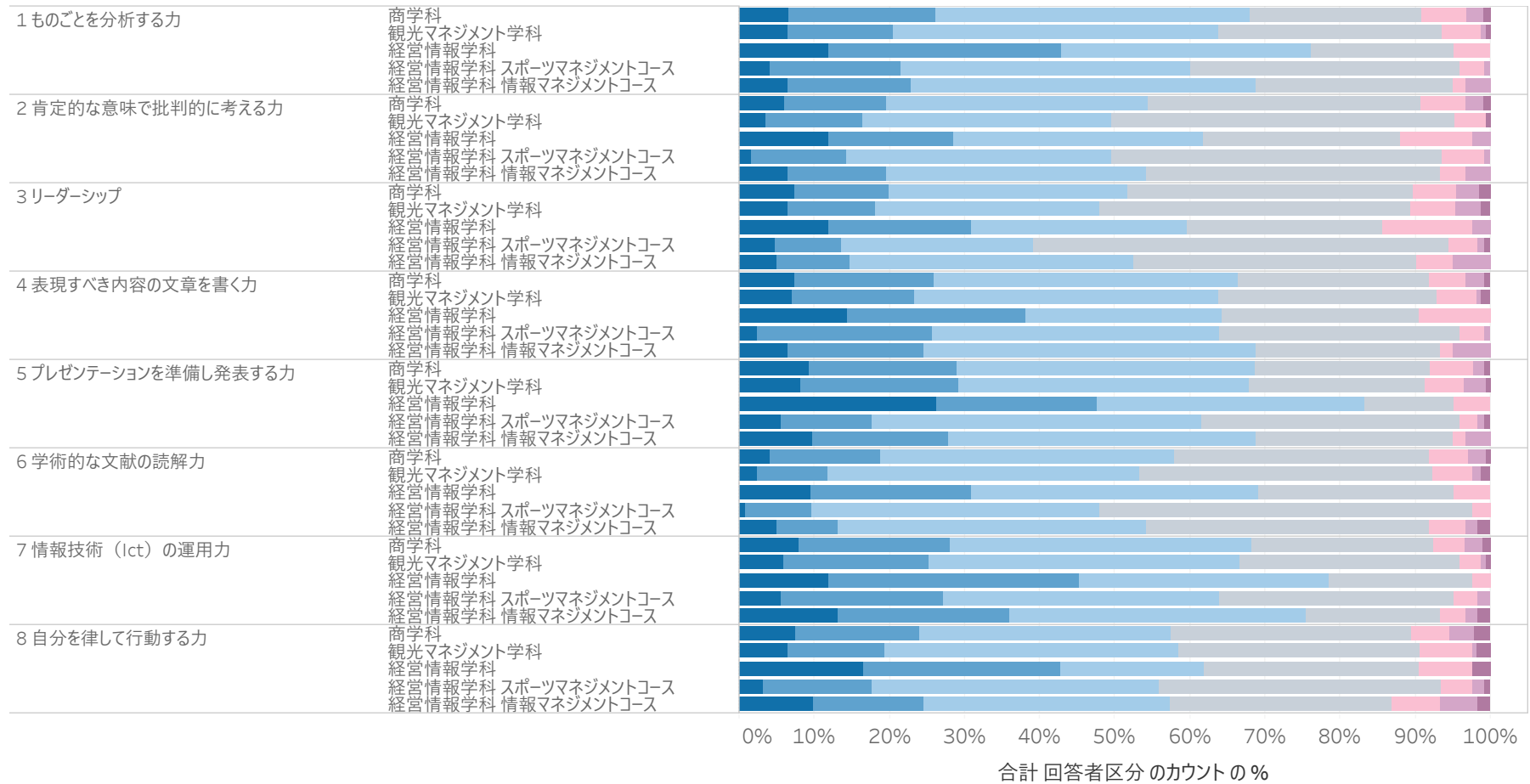
4-2.入学後の知識能力変化(学年別)



ピボットのフィールド値

- 1 とも減った
- 2 減った
- 3 やや減った
- 4 変化なし
- 5 やや増えた
- 6 増えた
- 7 とも増えた

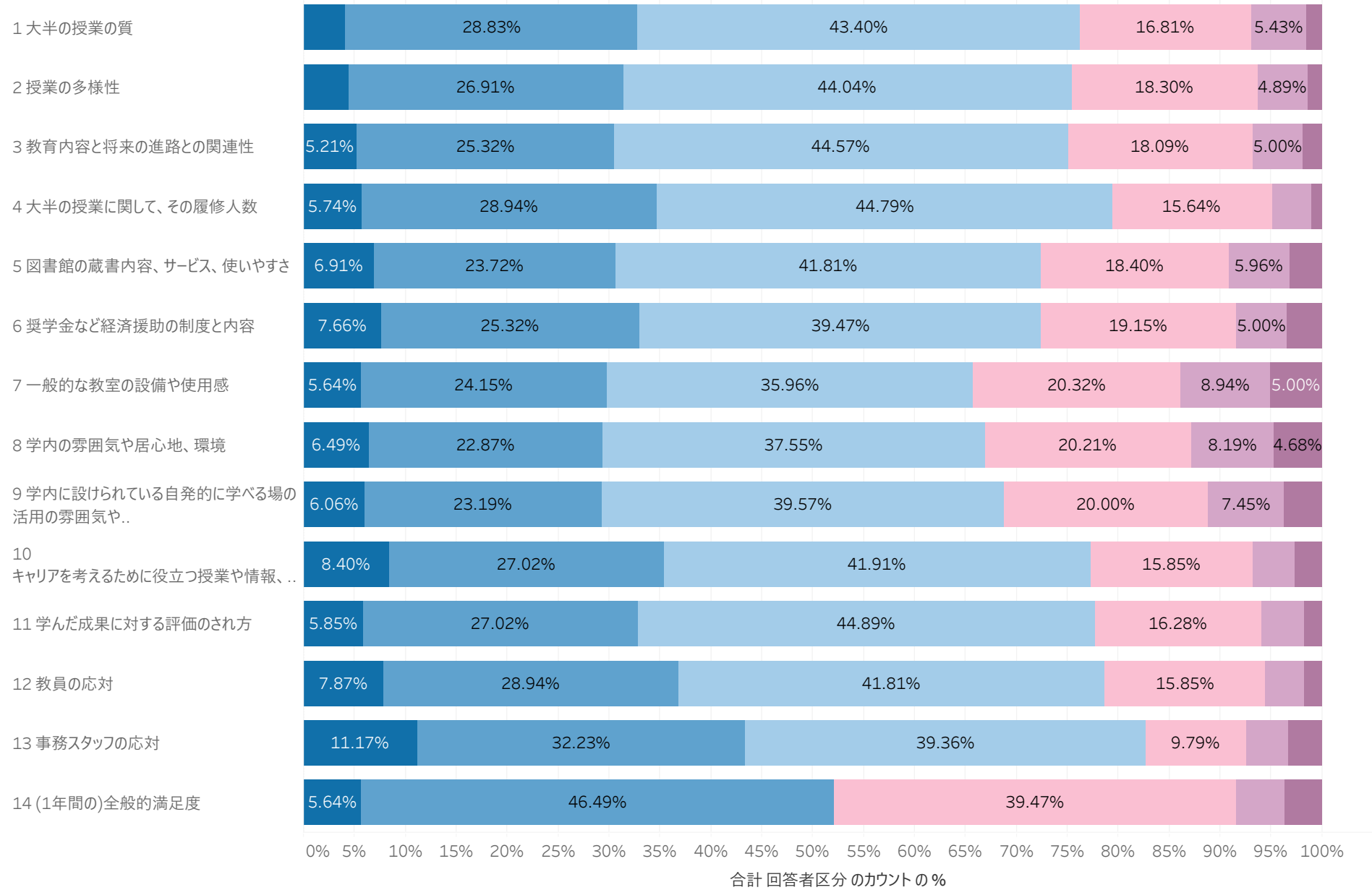
4-3.入学後の知識能力変化 (学科別)



ピボットのフィールド値

- 1 とも減った
- 2 減った
- 3 やや減った
- 4 変化なし
- 5 やや増えた
- 6 増えた
- 7 とも増えた

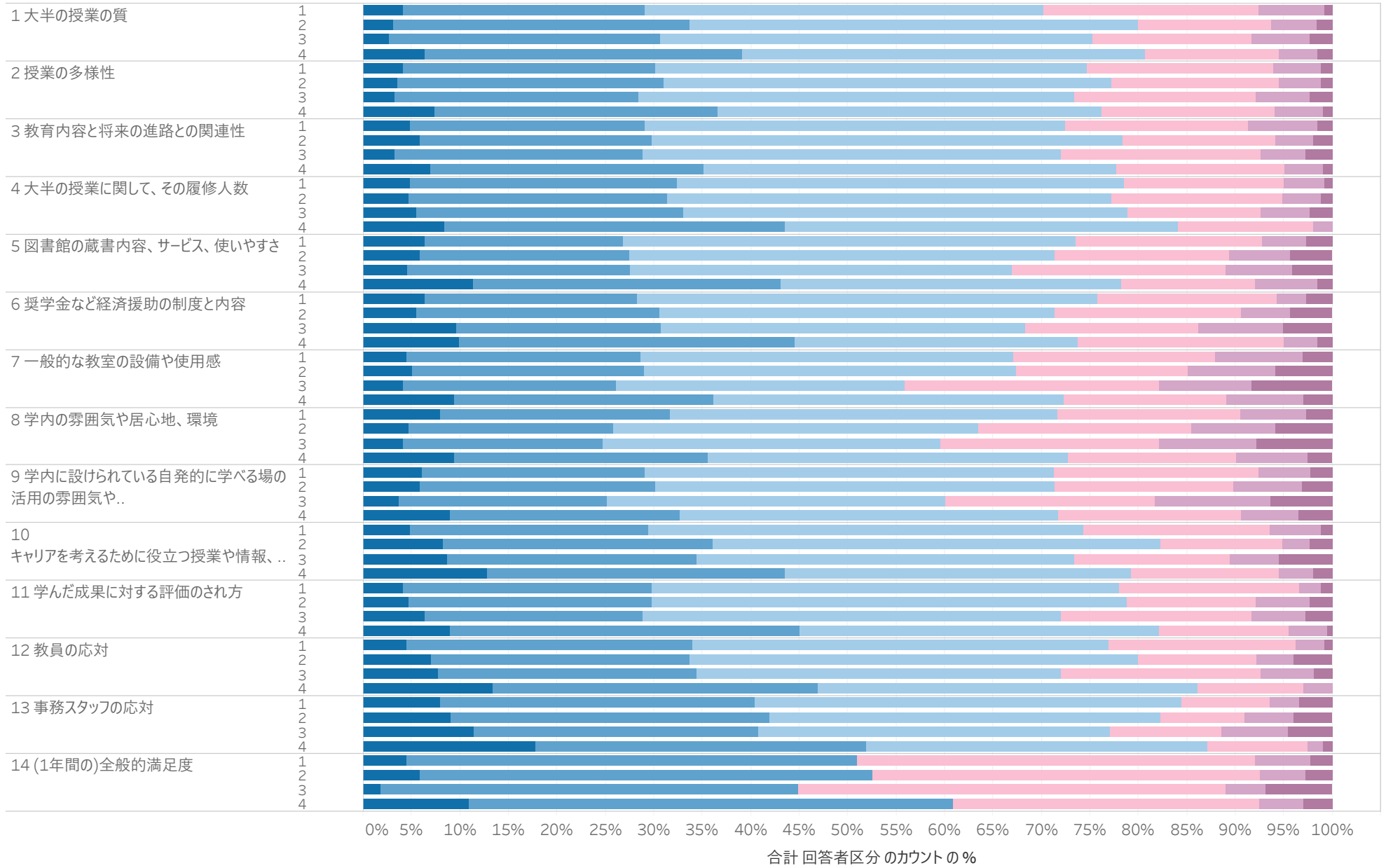
5.学修満足度



ピボットのフィールド値

- 1 かなり不満
- 2 不満
- 3 やや不満
- 4 すこし満足
- 5 満足
- 6 十分に満足

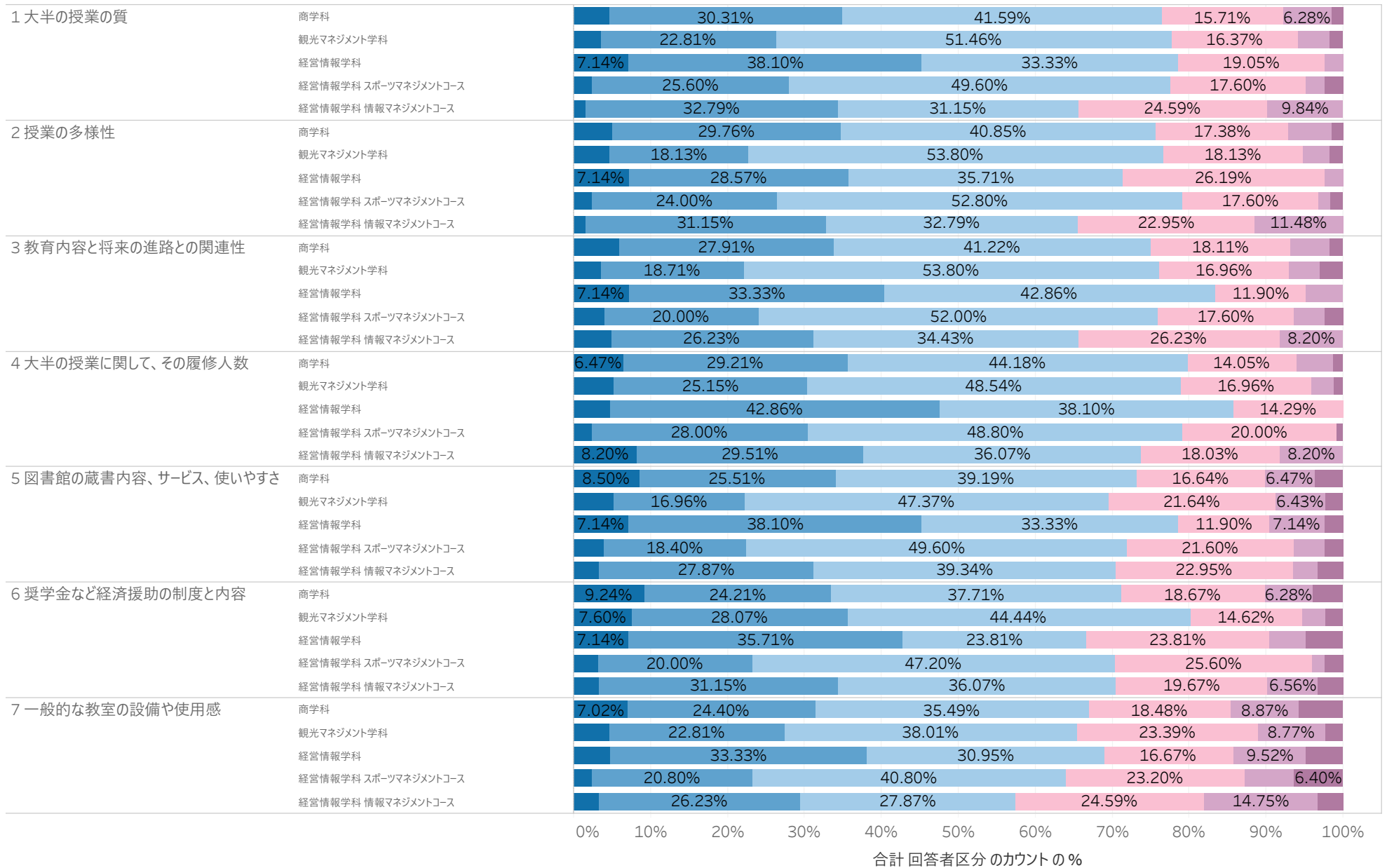
5-2.学修満足度(学年別)



ピボットのフィールド値

- 1 かなり不満
- 2 不満
- 3 やや不満
- 4 すこし満足
- 5 満足
- 6 十分に満足

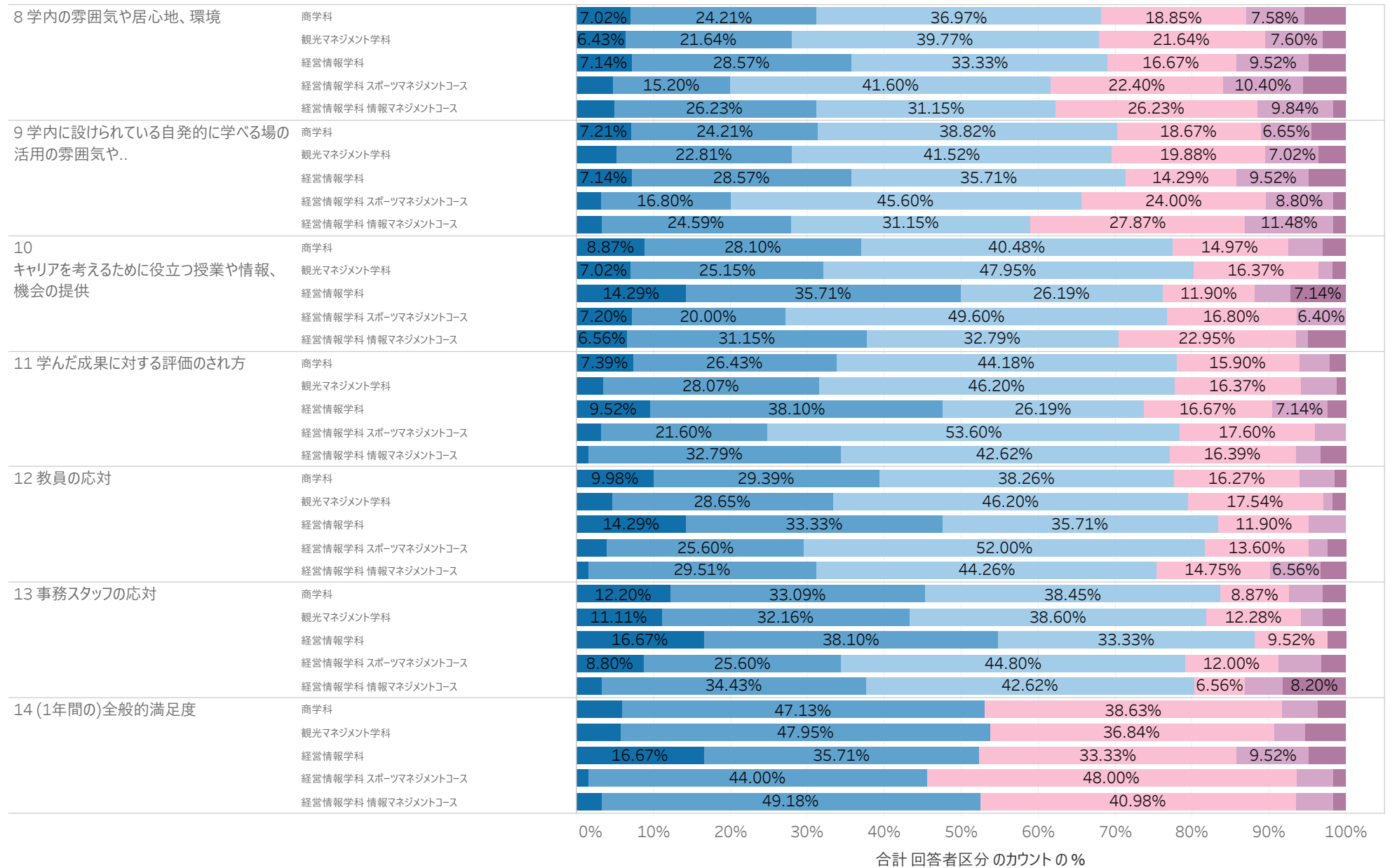
5-3.学修満足度(学科別1)



ピボットのフィールド値

- 1 かなり不満
- 2 不満
- 3 やや不満
- 4 すこし満足
- 5 満足
- 6 十分に満足

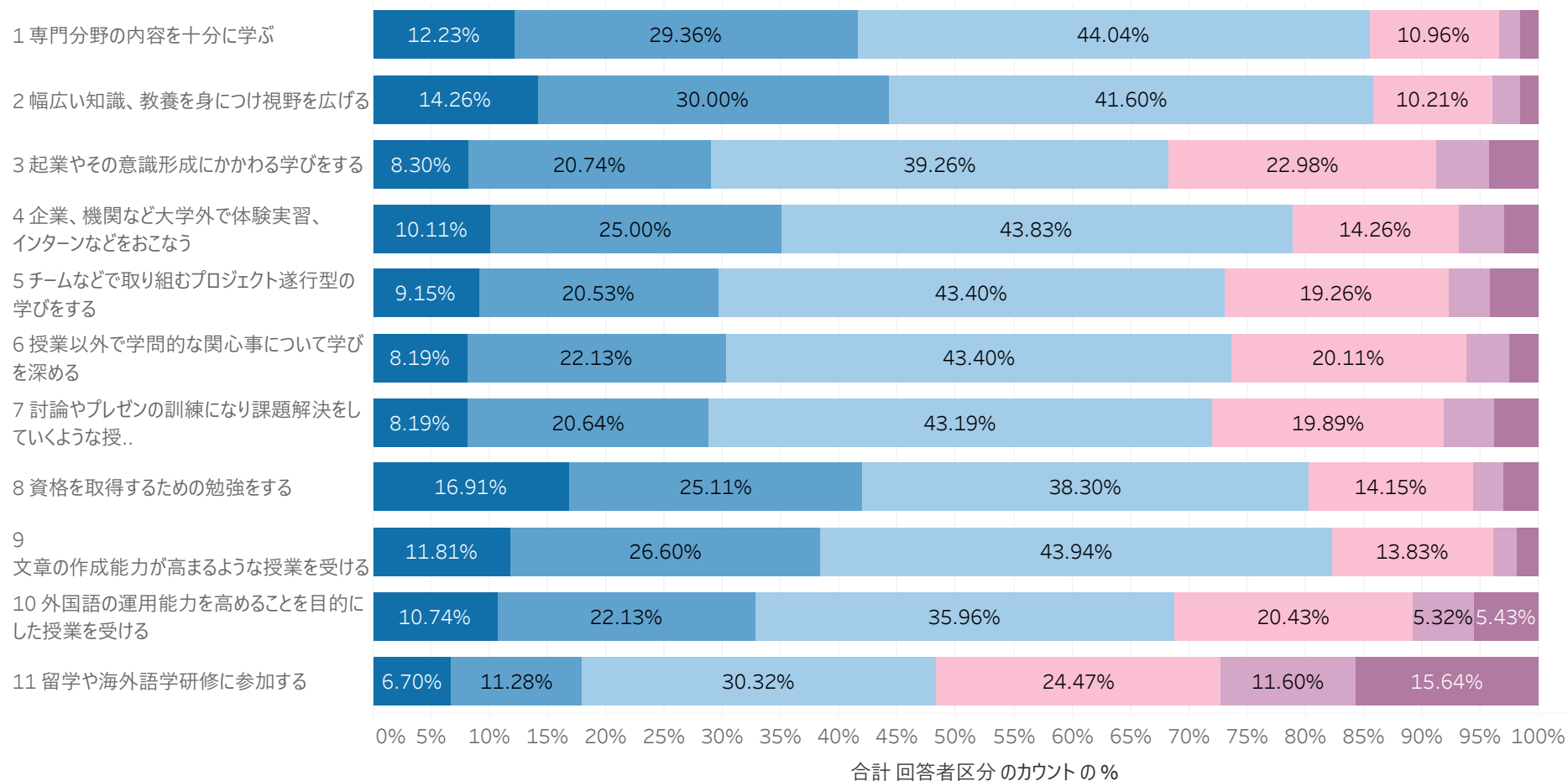
5-4.学修満足度 (学科別2)



ピボットのフィールド値

- 1 かなり不満
- 2 不満
- 3 やや不満
- 4 すこし満足
- 5 満足
- 6 十分に満足

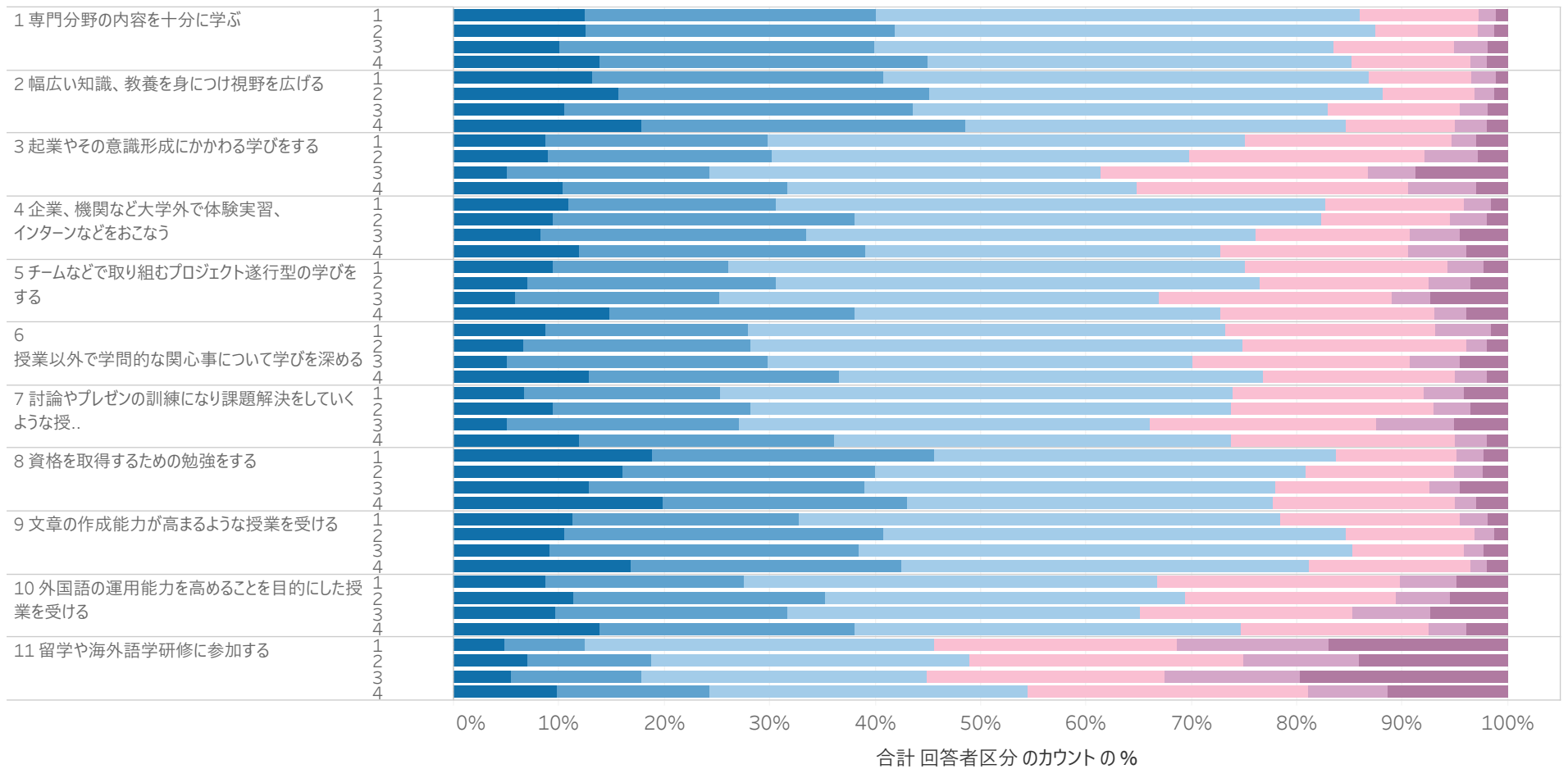
6.学修希望



ピボットのフィールド値

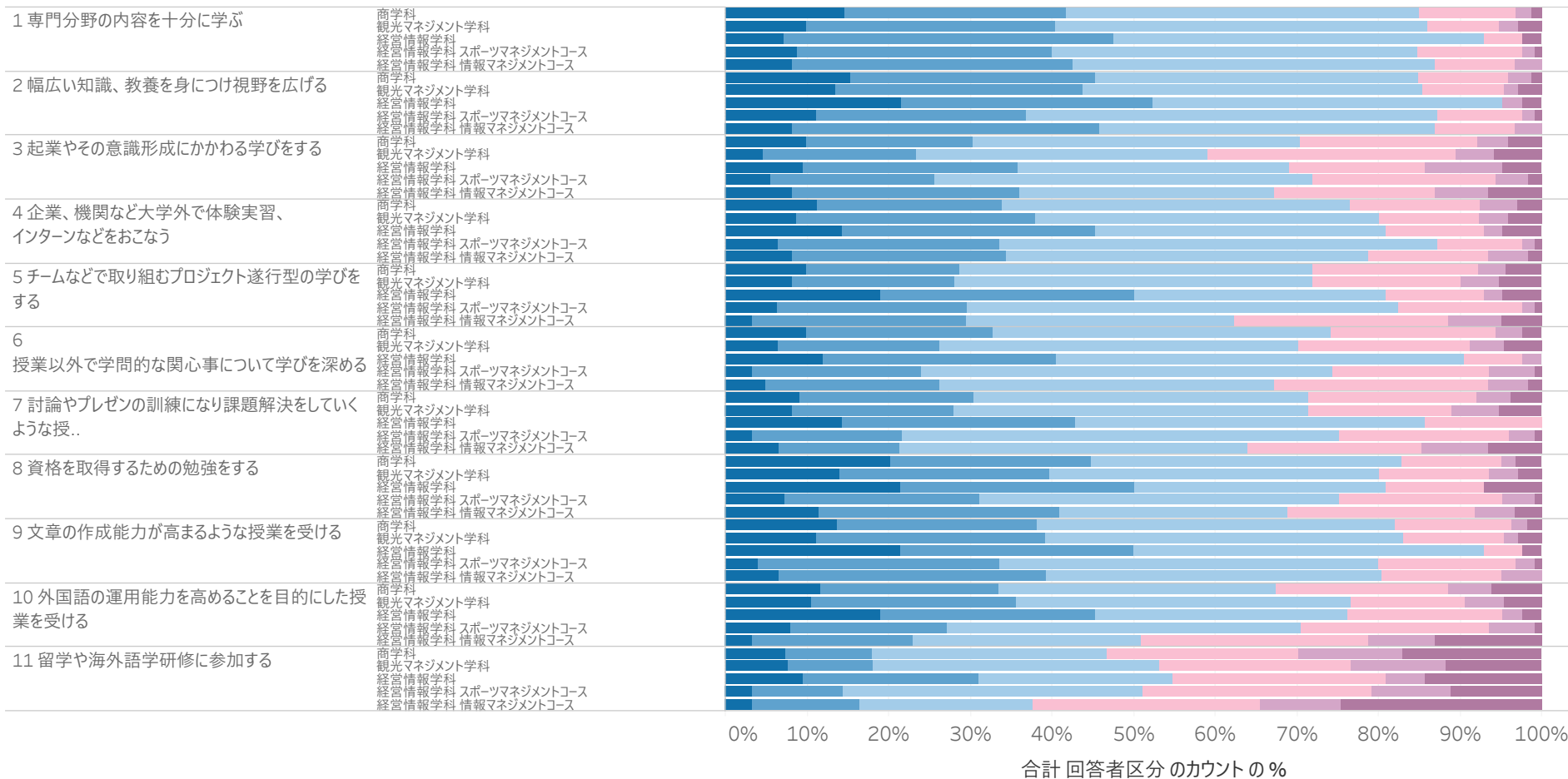
- 1 まったく望んでいない
- 2 望んでいない
- 3 あまり望んでいない
- 4 いくぶん望んでいる
- 5 望んでいる
- 6 強く望んでいる

6-2.学修希望(学年別)



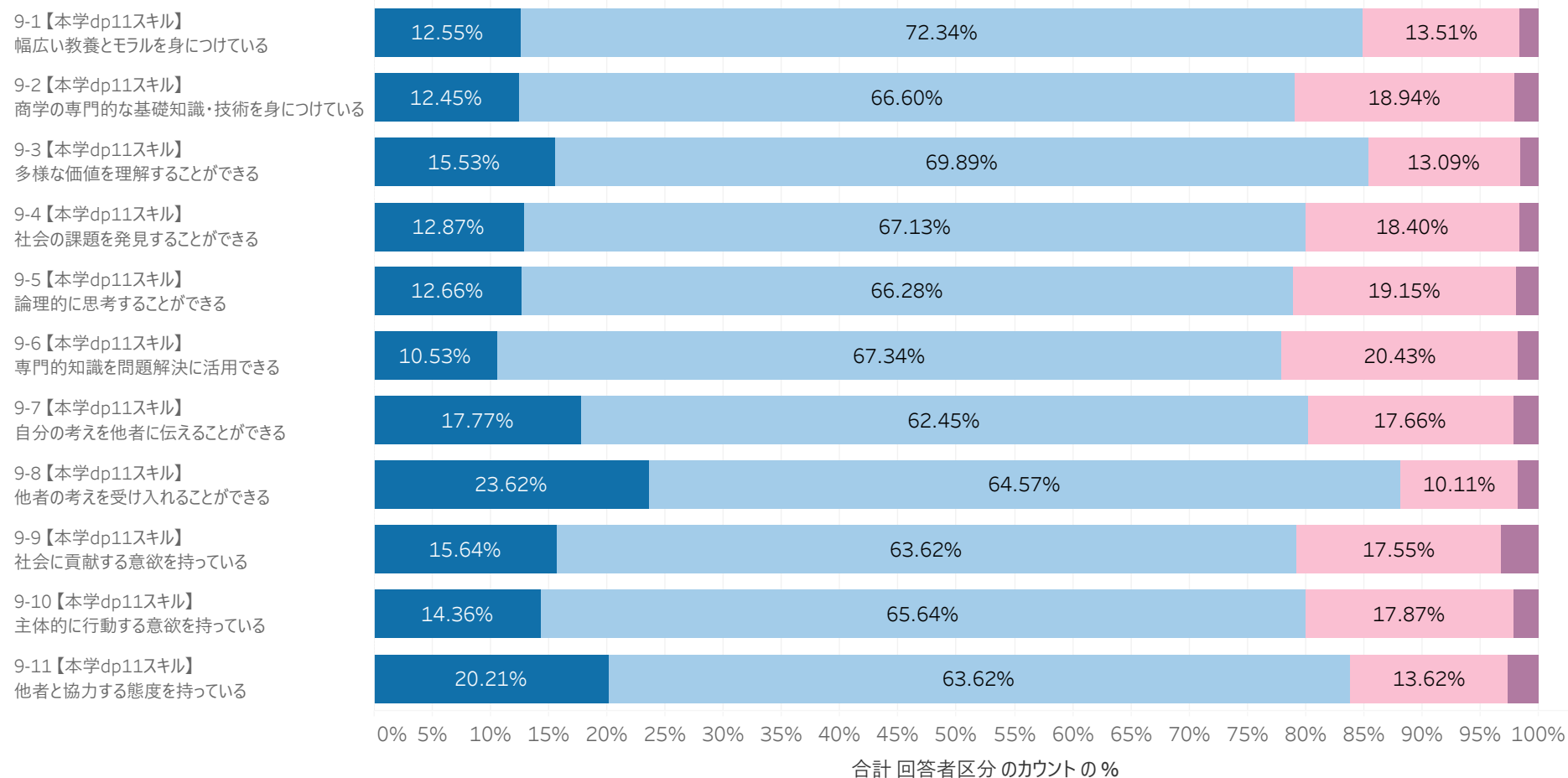
- ピボットのフィールド値
- 1 まったく望んでいない
 - 2 望んでいない
 - 3 あまり望んでいない
 - 4 いくぶん望んでいる
 - 5 望んでいる
 - 6 強く望んでいる

6-3.学修希望 (学科別)



- ピボットのフィールド値
- 1 まったく望んでいない
 - 2 望んでいない
 - 3 あまり望んでいない
 - 4 いくぶん望んでいる
 - 5 望んでいる
 - 6 強く望んでいる

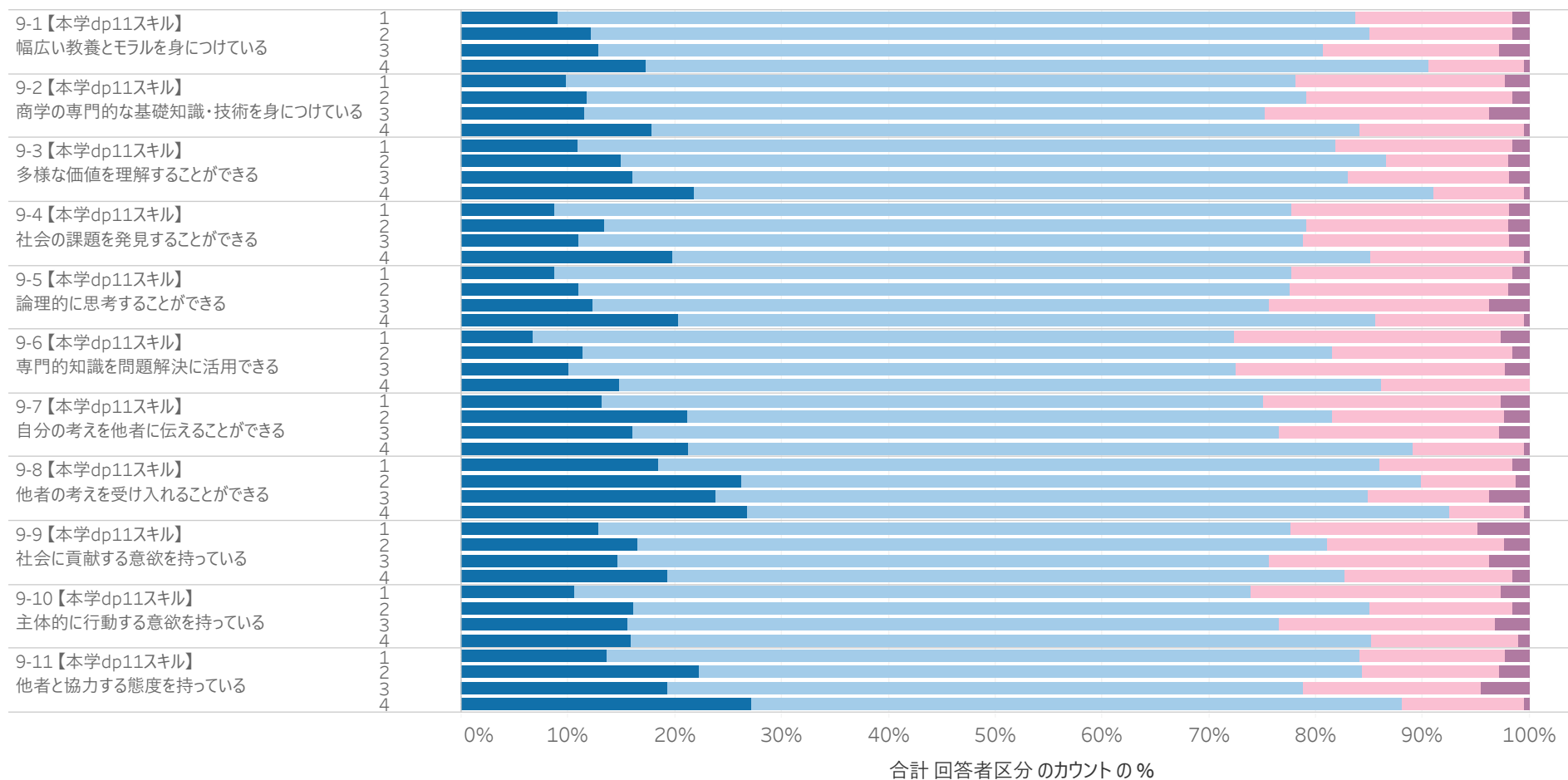
7.本学DPに基づく11のスキル



ピボットのフィールド値

- 1 まったく身につかなかった
- 2 あまり身につかなかった
- 3 まあまあ身についた
- 4 とても身についた

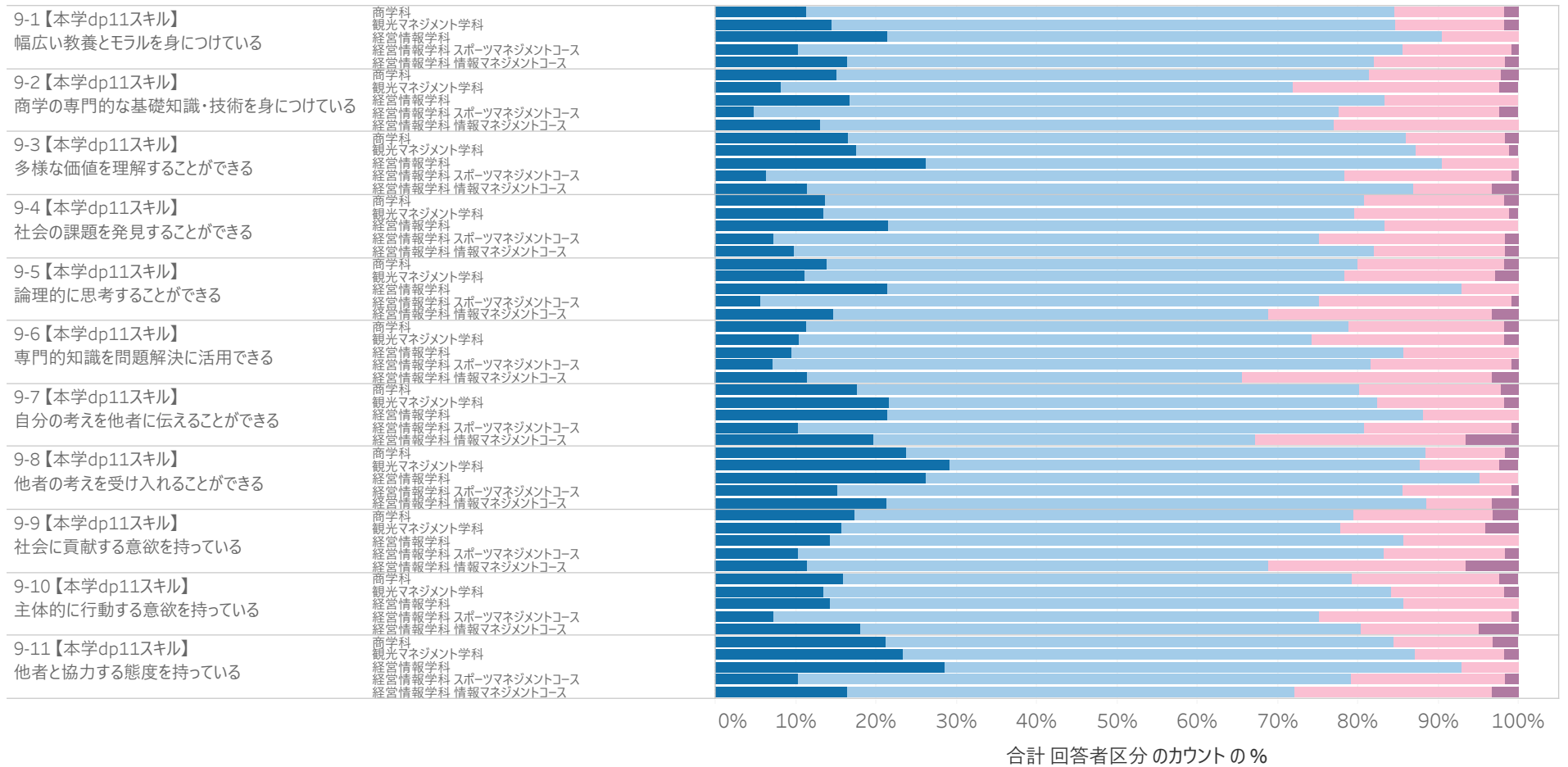
7-2.本学DPに基づく11のスキル(学年別)



ピボットのフィールド値

- 1 まったく身につかなかった
- 2 あまり身につかなかった
- 3 まあまあ身についた
- 4 とても身についた

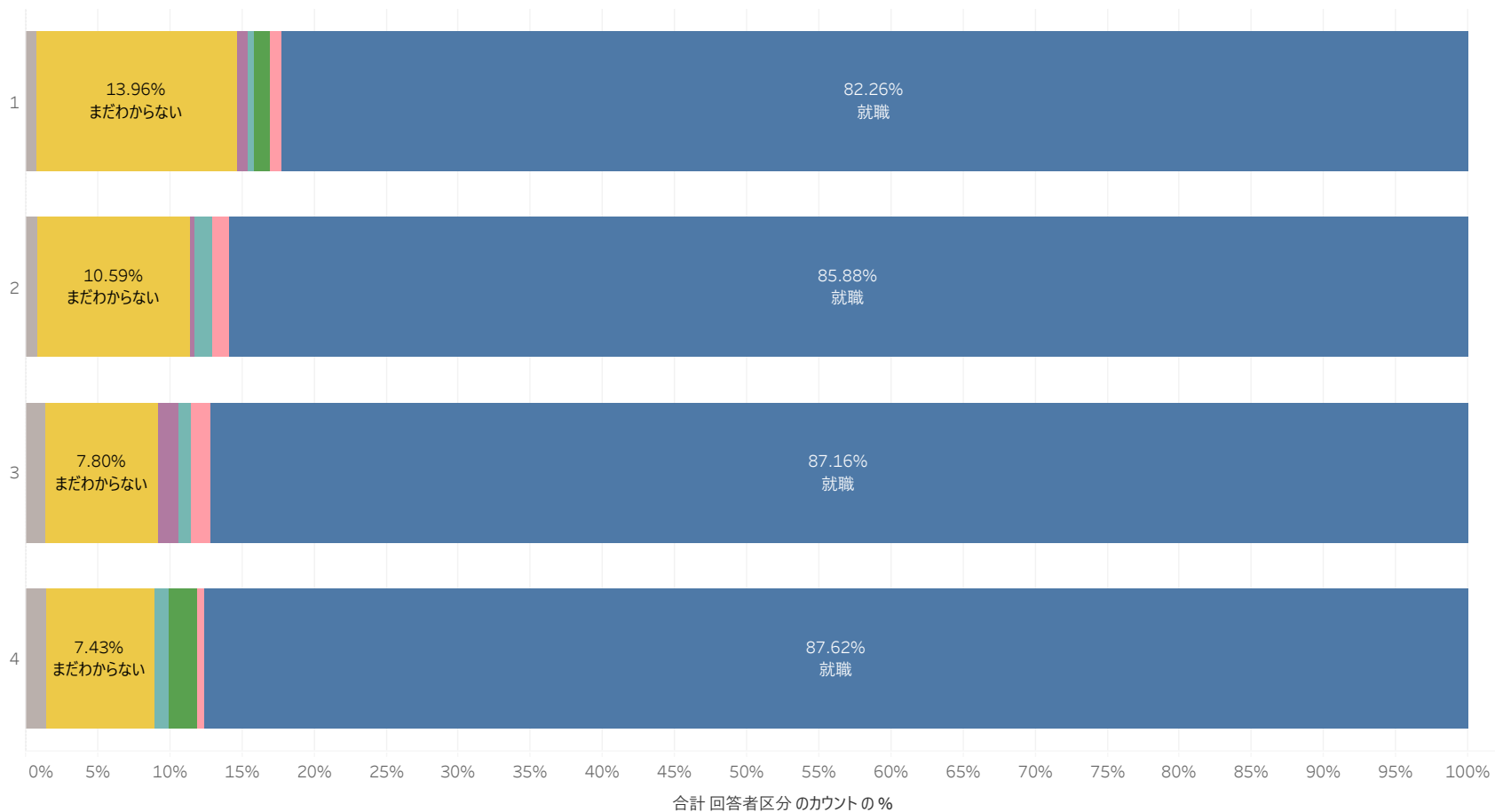
7-3.本学DPに基づく11のスキル (学科別)



ピボットのフィールド値

- 1 まったく身につかなかった
- 2 あまり身につかなかった
- 3 まあまあ身についた
- 4 とても身についた

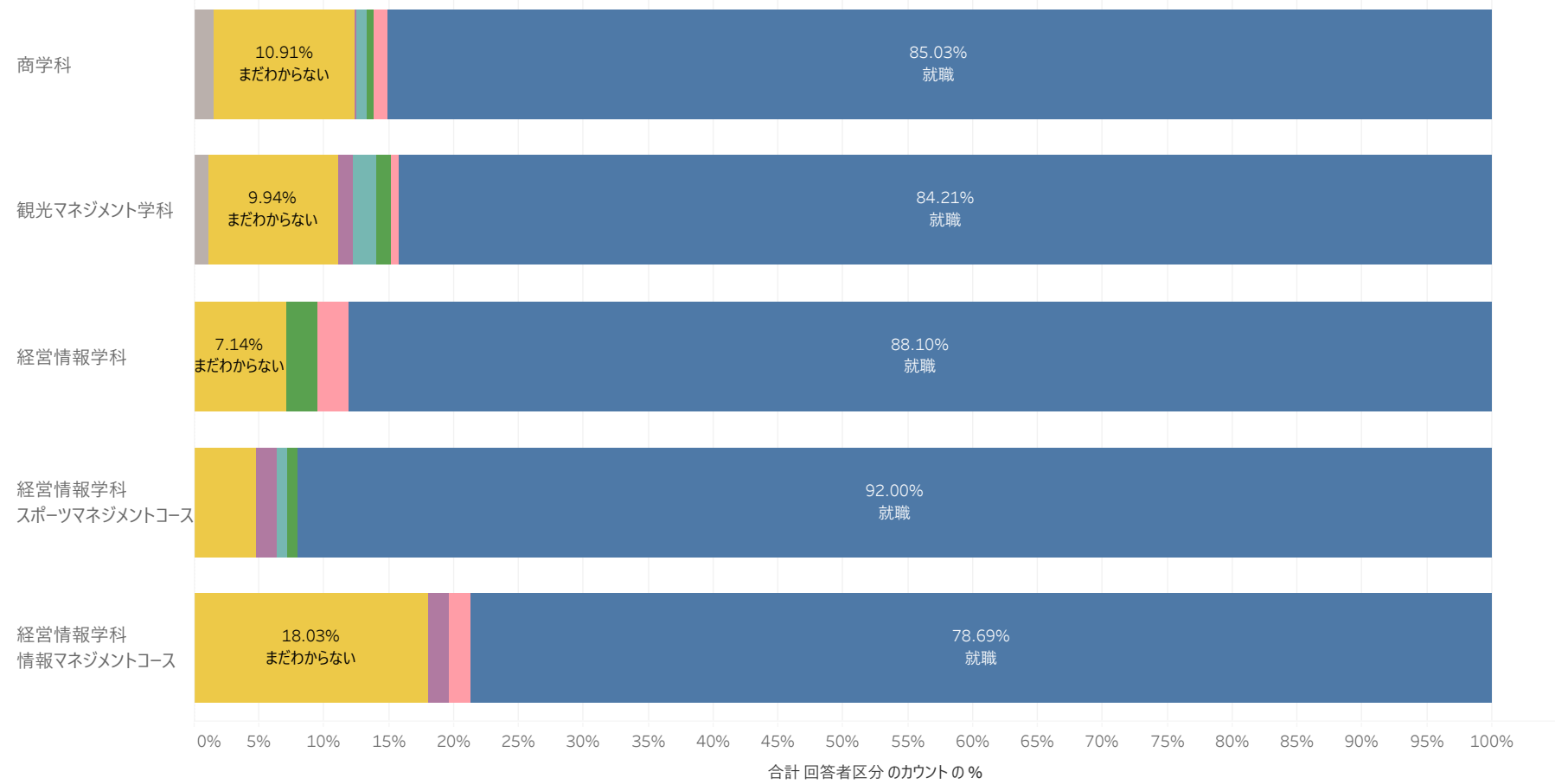
8.卒業後進路（学年別）



10-1【卒業後進路】あなたは本学を卒業後、どのような進路を考えていますか

- 就職
- 大学院進学
- 他大学（編）入学
- 専門学校入学
- 留学
- まだわからない
- その他

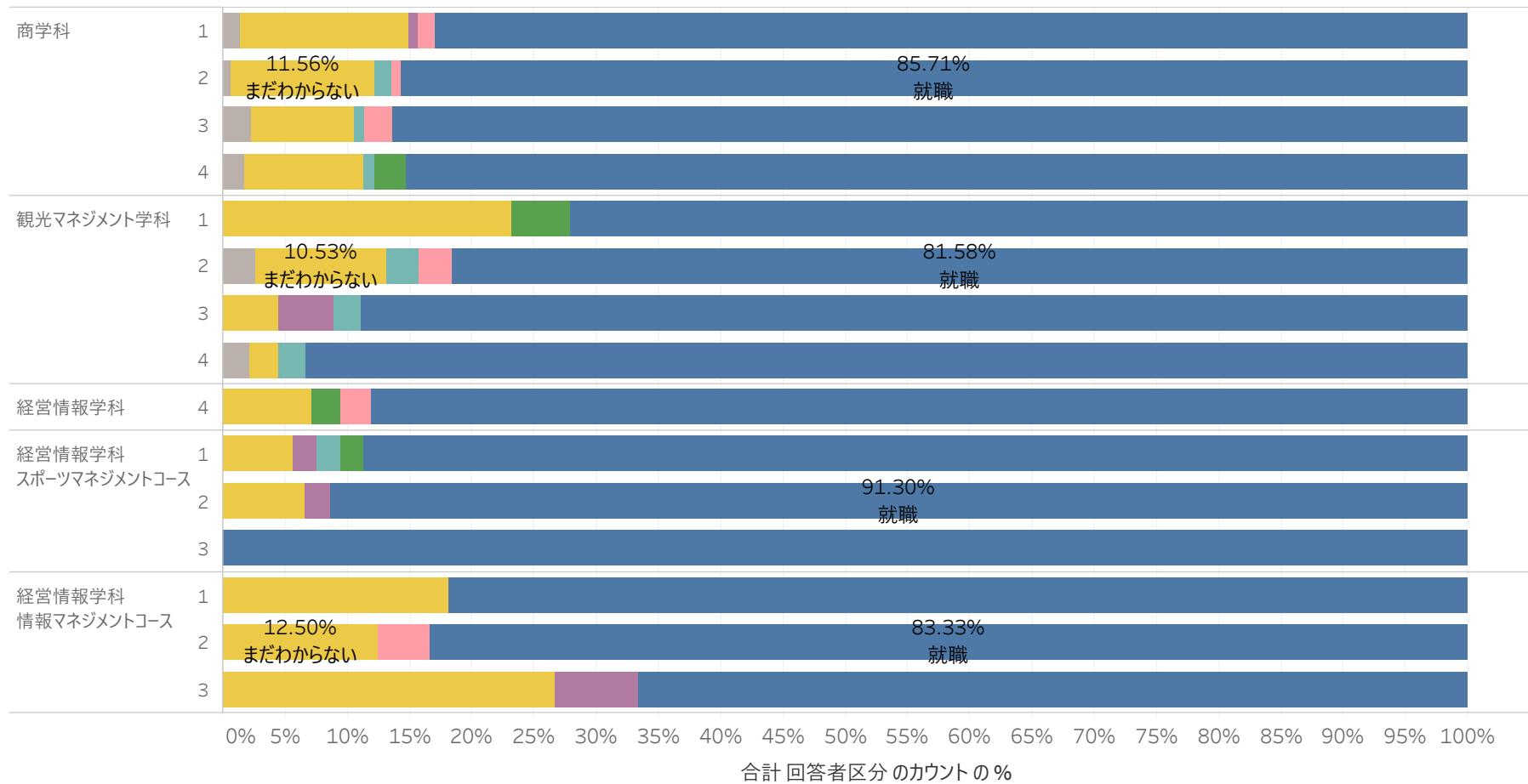
8-1. 卒業後進路（学科別）



10-1 【卒業後進路】あなたは本学を卒業後、どのような進路を考えていますか

- 就職
- 大学院進学
- 他大学（編）入学
- 専門学校入学
- 留学
- まだわからない
- その他

8-2.卒業後進路（学科学年別）



10-1【卒業後進路】あなたは本学を卒業後、どのような進路を考えていますか

- 就職
- 大学院進学
- 他大学（編）入学
- 専門学校入学
- 留学
- まだわからない
- その他

学 生 調 査 報 告 書

－ 2022（令和4）年度－

2023（令和5）年3月発行

編 集 横浜商科大学管理本部 IR・情報メディア部 IR 課

発行所 〒230-8577

神奈川県横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1

横浜商科大学 IR 委員会

電話 045-571-3901(代)

mail ir_office@shodai.ac.jp

無断で複写・転載することを禁じます。